

24 SEP 2004

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

REC'D 13 MAY 2004

WIPO PCT

出願人又は代理人 の書類記号 T0302-PCT	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/03645	国際出願日 (日.月.年) 25.03.2003	優先日 (日.月.年) 25.03.2002
国際特許分類(IPC) Int. Cl. A47G 1/04, A47B67/02, A47K 1/02		
出願人(氏名又は名称) 東陶機器株式会社		

- 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
- この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。
☒ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で 4 ページである。
- この国際予備審査報告は、次の内容を含む。
 - ☒ 国際予備審査報告の基礎
 - ☐ 優先権
 - ☐ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
 - ☐ 発明の単一性の欠如
 - ☒ PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 - ☐ ある種の引用文献
 - ☐ 国際出願の不備
 - ☐ 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 17.07.2003	国際予備審査報告を作成した日 19.04.2004	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員)	3R 9532
	富江 耕太郎 電話番号 03-3581-1101 内線 3384	

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書 第 1-8 ページ、
明細書 第 _____ ページ、
明細書 第 _____ ページ、
出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

☒ 請求の範囲 第 _____ 項、
請求の範囲 第 _____ 項、
請求の範囲 第 _____ 項、
請求の範囲 第 8, 9 項、
請求の範囲 第 10-18 項、
出願時に提出されたもの
PCT19条の規定に基づき補正されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
24.03.2004 付の書簡と共に提出されたもの
26.12.2003 付の書簡と共に提出されたもの

☒ 図面 第 1-5 ~~ページ/図~~、
図面 第 _____ ~~ページ/図~~、
図面 第 6, 7 ~~ページ/図~~、
出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
26.12.2003 付の書簡と共に提出されたもの

☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ
☒ 請求の範囲 第 1-7 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性（N）

請求の範囲 8-18 有
請求の範囲 無

進歩性（IS）

請求の範囲 8-18 有
請求の範囲 無

産業上の利用可能性（IA）

請求の範囲 8-18 有
請求の範囲 無

2. 文献及び説明（PCT規則70.7）

請求の範囲8-18に係る、化粧鏡ユニットにおいて、左右の袖鏡を合わせた状態で使用者に向かってせり出して使用する際に、必要以上に袖鏡を主鏡側に移動することを抑制できるように回転角度に節度を持たせる構成は、国際調査報告に引用されたどの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

請求の範囲

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.

8. (補正後) 洗面化粧台の上部に主鏡および左右の袖鏡からなる三面鏡を配設した化粧鏡ユニットにおいて、化粧鏡ユニット本体の主鏡寄りの部分にフレームが回動角度に節度を持ちつつ、水平方向に回動自在に取り付けられ、このフレームの外側端に前記袖鏡が水平方向に回動自在に取り付けられ、左右の袖鏡は化粧鏡ユニットの前方中央部の位置でそれぞれの側端部が隣接され、以って主鏡の前方で左右の袖鏡を合わせた状態で使用者に向かってせり出して使用する際に前記袖鏡の裏面で主鏡を傷つけないように、必要以上に袖鏡を主鏡側に移動することを抑制できるよう回動角度に節度を持たせたことを特徴とする化粧鏡ユニット。

9. (補正後) キャビネット本体の前面略中央部に設けられた主鏡と、この主鏡の左右に配設された袖鏡と、前記袖鏡で覆われる収納部と、を備えた化粧鏡ユニットにおいて、前記収納部の前面の主鏡寄りの部分にフレームが回動角度に節度を持ちつつ、水平方向に回動自在に取り付けられ、このフレームの外側端に前記袖鏡が水平方向に回動自在に取り付けられ、左右の袖鏡は化粧鏡ユニットの前方中央部の位置でそれぞれの側端部が隣接され、以って主鏡の前方で左右の袖鏡を合わせた状態で使用者に向かってせり出して使用する際に前記袖鏡の裏面で主鏡を傷つけないように、必要以上に袖鏡を主鏡側に移動することを抑制できるよう回動角度に節度を持たせたことを特徴とする化粧鏡ユニット。

10. 請求の範囲第9項において前記主鏡が回動することを特徴とする化粧鏡ユニット。

11. 請求の範囲第8項乃至第10項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、

前記袖鏡の幅寸法は主鏡の $1/2 \sim 2/3$ であることを特徴とする化粧鏡ユニット。

12. 請求の範囲第8項乃至第11項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記フレームの縦メンバーが袖鏡の回動中心寄りの端部に設けられていることを特徴とする化粧鏡ユニット。

13. 請求の範囲第12項に記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記フレームは前記縦メンバーと上下の横メンバーからなるコ字状をなすことを特徴とする化粧鏡ユニット。

14. 請求の範囲第8項乃至第10項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記フレームをキャビネット本体に回動自在に取り付ける蝶番の回動軸を平面視で閉じ状態の袖鏡と重なる位置かそれよりも前方に位置せしめたことを特徴とする化粧鏡ユニット。

15. 請求の範囲第8項乃至第10項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記フレームと前記袖鏡とを固定する袖鏡側蝶番の一方の台座を、前記フレームの裏側に固定するとともに、該袖鏡側蝶番の他方の台座を前記袖鏡の裏側に固定したことを特徴とする化粧鏡ユニット。

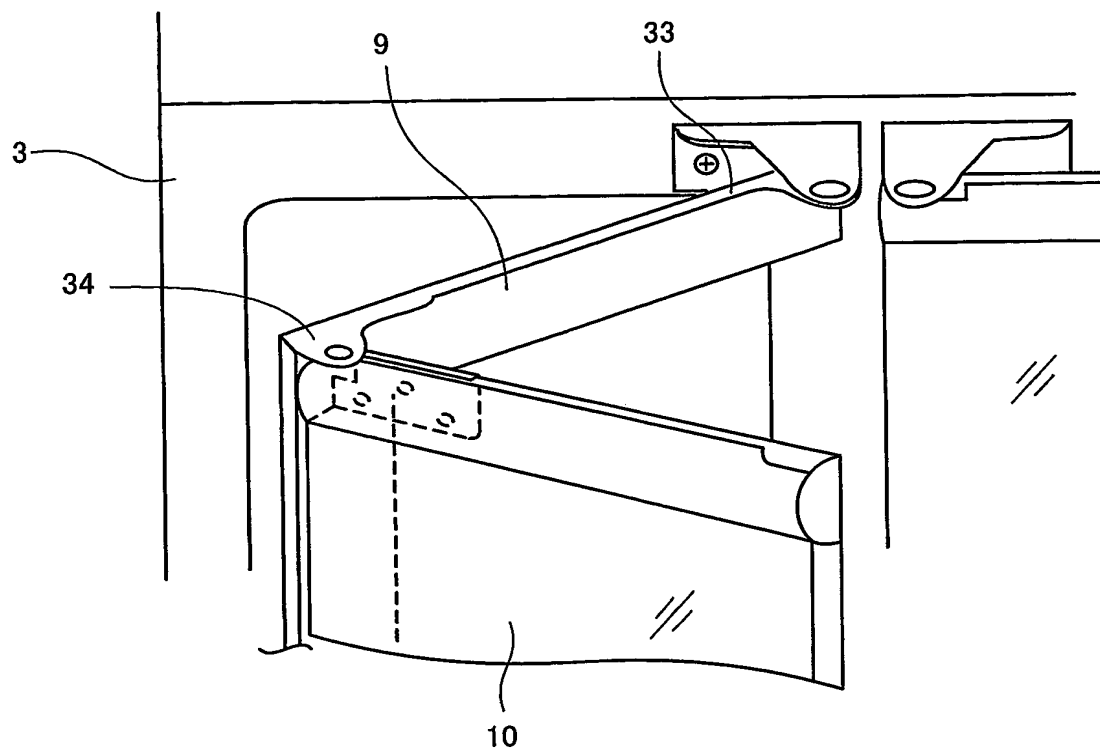
16. 請求の範囲第8項乃至第10項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記フレームと前記袖鏡とを固定する袖鏡側蝶番の一方の台座を、前記フレームと一体に形成するとともに、前記フレームと前記化粧ユニット本体とを固定する本体側蝶番の一方の台座を、前記フレームと一体に形成したことを特徴とする化粧鏡ユニット。

17. 請求の範囲第8項乃至第10項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記左右の袖鏡の主鏡寄りの端部には左右の袖鏡を連結するためのマグネット、面状ファスナーまたはフックなどの簡易連結部材が設けられていることを特徴とする化粧鏡ユニット。

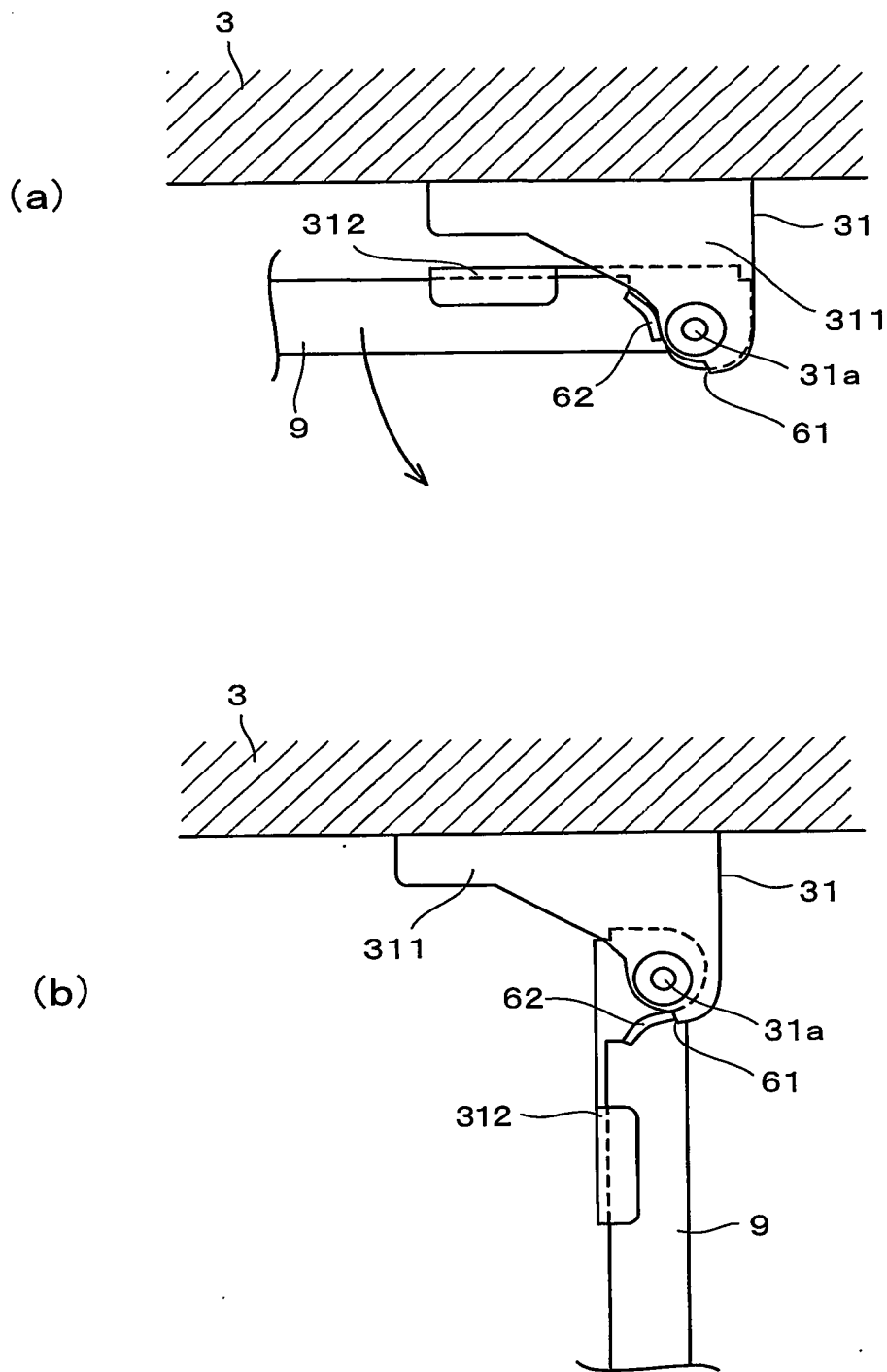
18. 請求の範囲第8項乃至第10項のいずれかに記載の化粧鏡ユニットにおいて、前記袖鏡の裏面には前記フレームの厚みを利用した小物収納部を備えたことを特徴とする化粧鏡ユニット。

5/6

第6図



第7図



Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT/JP2003/003645



PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

24 SEP 2004

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference T0302-PCT	FOR FURTHER ACTION See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP2003/003645	International filing date (day/month/year) 25 March 2003 (25.03.2003)	Priority date (day/month/year) 25 March 2002 (25.03.2002)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC A47G 1/04, A47B 67/02, A47K 1/02		
Applicant TOTO LTD.		

1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.

2. This REPORT consists of a total of 3 sheets, including this cover sheet.

☒ This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of 4 sheets.

3. This report contains indications relating to the following items:

- I ☒ Basis of the report
- II ☐ Priority
- III ☐ Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV ☐ Lack of unity of invention
- V ☒ Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI ☐ Certain documents cited
- VII ☐ Certain defects in the international application
- VIII ☐ Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 17 July 2003 (17.07.2003)	Date of completion of this report 19 April 2004 (19.04.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP2003/003645

I. Basis of the report

1. With regard to the elements of the international application:*

- ☐ the international application as originally filed
- ☒ the description:
pages _____ 1-8 _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☒ the claims:
pages _____, as originally filed
pages _____, as amended (together with any statement under Article 19
pages _____ 8,9 _____, filed with the demand
pages _____ 10-18 _____, filed with the letter of _____ 26 December 2003 (26.12.2003)
- ☒ the drawings:
pages _____ 1-5 _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____ 6, 7 _____, filed with the letter of _____ 26 December 2003 (26.12.2003)
- ☐ the sequence listing part of the description:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____

2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

- ☐ the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
- ☐ the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).
- ☐ the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

- ☐ contained in the international application in written form.
- ☐ filed together with the international application in computer readable form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in written form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
- ☐ The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
- ☐ The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.

4. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages _____
- ☒ the claims, Nos. _____ 1-7 _____
- ☐ the drawings, sheets/fig _____

5. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP03/03645

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

1. Statement

Novelty (N)	Claims	8-18	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	8-18	YES
	Claims		NO
Industrial applicability (IA)	Claims	8-18	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

None of the documents cited in the ISR describe a constitution for the make-up mirror unit relating to claims 8-18 wherein when left and right side mirrors are used in the state of being positioned adjacent to each other and pushed forward toward a user, a rotating angle is restrained in order to refrain the side mirrors from shifting toward a main mirror more than necessary; nor is this obvious to a party skilled in the art.